

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 24-046	
研究課題名	当院における中心静脈カテーテル挿入の現状と安全管理の取り組み
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	中心静脈カテーテル挿入術は現代の診療に必要な処置ですが、合併症(気胸、血胸、動脈誤穿刺など)のリスクもあります。 今回、以下の情報を検討することで、合併症の予防策の検討や、より安全なシステムの構築につながることを期待されます。
利用または提供する情報の項目	対象となる患者様の背景因子(年齢、性別など) 年齢、性別、有するリスク因子(基礎疾患など)、カテーテル挿入時の状況(穿刺回数、挿入の深さ、関わったスタッフ数、超音波使用の有無など)、合併症の有無、などについて検討します。
対象者及び対象期間	2020年1月から2023年12月に当院で中心静脈カテーテルを留置された全ての患者様を対象とします。
利用の範囲	全国レベルの学会発表および論文投稿を予定しています。
試料・情報の管理について責任を有する者	小児外科 副部長 仲谷健吾
問い合わせ先	新潟市民病院 小児外科 仲谷健吾 代表 025-281-5151
共同臨床研究機関	なし
備考	